

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書									
				試験実施日 年 月 日					
試験実施者									
住所									
氏名									
用途		()項			構造		A · B · C		
延べ面積		m ²			階数		地上 階 地下 階		
機器	認定型式番号		防護面積		型式		製造者		
	号						設置個数		
試験項目					種別・容量等の内容			結果	
外	パッケージ		設備		_____				
			ユニット	本体		_____			
				表示等		_____			
			同時放射区域		_____				
貯蔵消火剤					種別		消火剤量	L	
観 試	消火剤貯蔵容器等 機器		蓄圧式	貯蔵容器		_____			
				作動装置 (容器弁開放装置)		_____			
				バルブ類		_____			
				指示圧力計		_____			
			加圧式	貯蔵容器		_____			
				バルブ類		_____			
安全装置		_____							
験	加圧用ガス容器等 機器		加圧用ガス容器		_____				
			容器弁		_____				
			作動装置 (容器弁開放装置)		_____				
			圧力調整器		_____				

試験項目			種別・容量等の内容	結果	
外 観 試 験		配管	_____		
		加圧用 ガス	種別		
			ガス量	MPa	
	起動装置	感知部	感知方法	_____	
			感知器	_____	
		手動起動装置	_____		
	受信装置	表示灯・スイッチ		_____	
		防護措置		_____	
		予備品等		_____	
	選択弁	機器等		_____	
		外形等		_____	
	放出導管	機器等		_____	
		設置状況		_____	
		配管系路		_____	
		耐震措置		_____	
	放出口	設置方法	配置等	_____	
			配管との接続	_____	
			放射障害	_____	
		機器等		_____	
	電源	常用電源		V	
非常電源（内蔵型のものに限る。）					
機 能 試 験	作 動 試 験	貯蔵容器、加 圧用ガス容 器等	作動装置 （容器弁開放装置）	_____	
			指示圧力計	_____	
			バルブ類	_____	
			圧力調整器	_____	
	選 択 試 験	選択弁		_____	
	起 動 試 験	起 動 装 置	感知部	_____	
			手動起動装置	_____	
			警報及び表示	_____	
	受 信 試 験	受 信 装 置	復旧スイッチ	_____	

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
	非 常 電 源	電 源 自 動 切 替 機 能	—	
		端 子 電 圧 ・ 容 量	V A H	
総 合 試 験	総 合 作 動 試 験	選 択 弁 作 動 状 況	—	
		音 響 警 報 作 動 状 況	—	
備				
考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。